



2014年8月8日

2014年12月期  
第2四半期 決算説明  
中期経営計画説明

内外トランスライン株式会社  
9384

# 決算概要

# 概要説明

本業では順調に増収増益も、特別損失等により最終損失となる

P/L

- ・混載貨物の取扱数量増加や円安の影響により、29%の大幅増収、売上総利益も20%の大幅増益
- ・インド現法の貸倒引当金繰入により営業減益
- ・のれん償却額、訴訟関連特別損失、投資有価証券評価損等により4.0億円の純損失を計上

B/S

- ・貸倒引当金の計上等により総資産は△6.5億円の83.3億円
- ・純資産は△5.9億円の60.3億円で、自己資本比率は71.6%

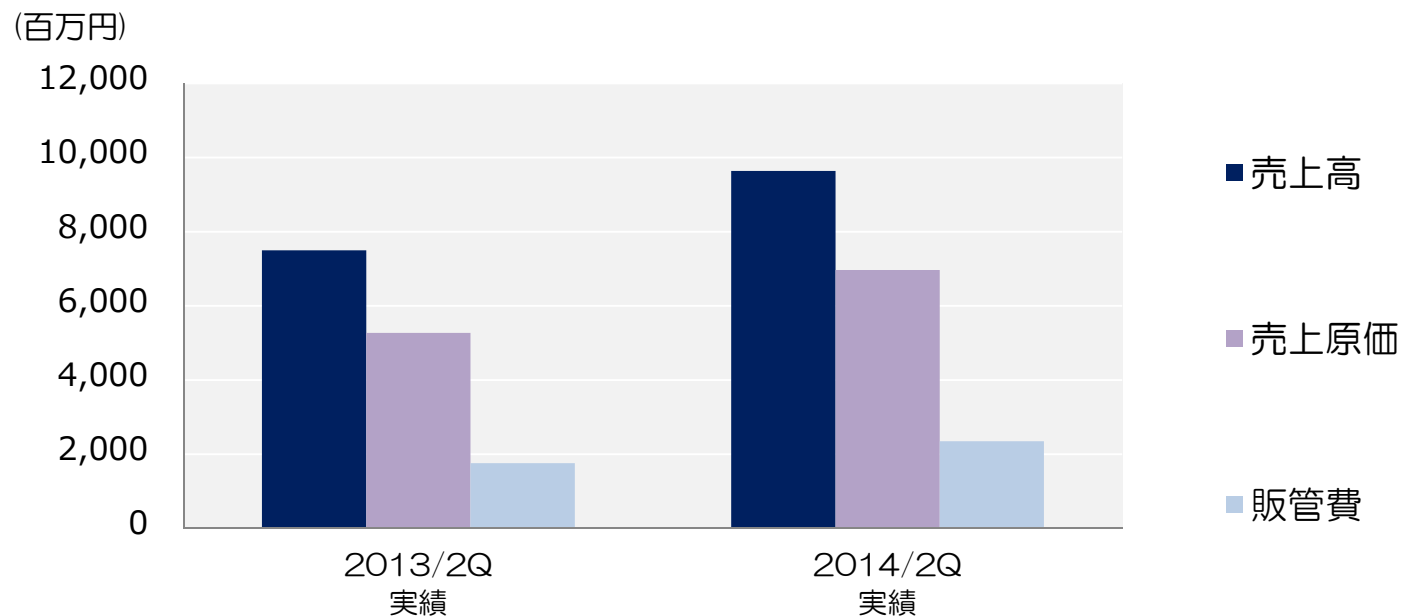
C/F

- ・純損失計上となるが、貸倒引当やのれん償却の要因大きく、営業CFは+3.3億円
- ・投資CFは特段の大きな動きなく△0.4億円
- ・配当金支払や借入減により、財務CFは△1.5億円

## 連結決算の業績

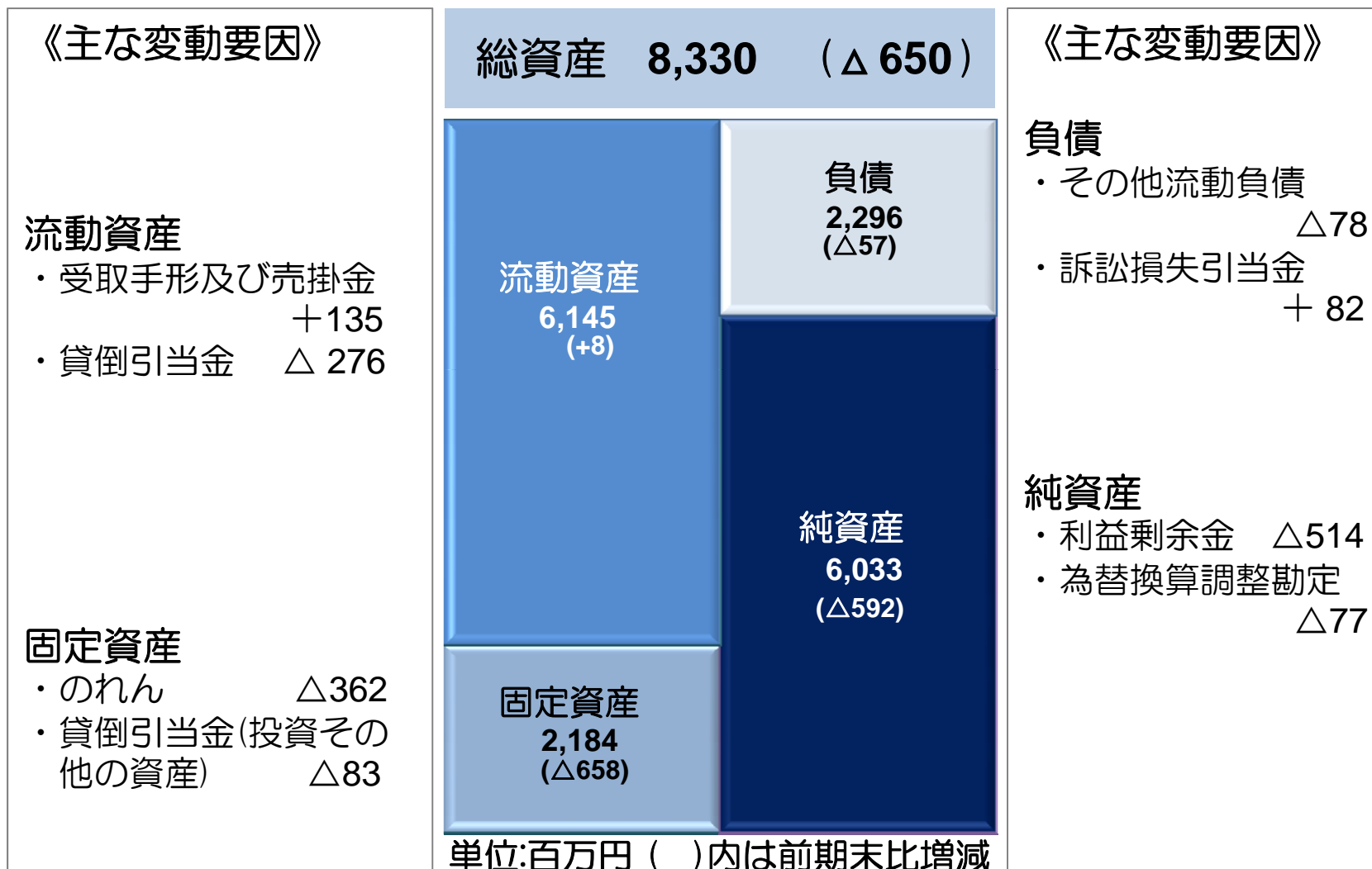
単位:百万円	2013/2Q 実績	2014/2Q 実績	対前年 増減額	2014/2Q 期初計画	対計画 乖離額
売上高	7,499	9,639	2,140	9,000	639
売上総利益	2,228	2,672	444	2,500	172
営業利益	470	323	-147	600	-277
経常利益	510	320	-190	600	-280
当期純利益	307	-407	-714	400	-807
為替レート (USD)	95.73	102.45	6.72	97.00	5.45

# 連結売上と原価・販管費の状況



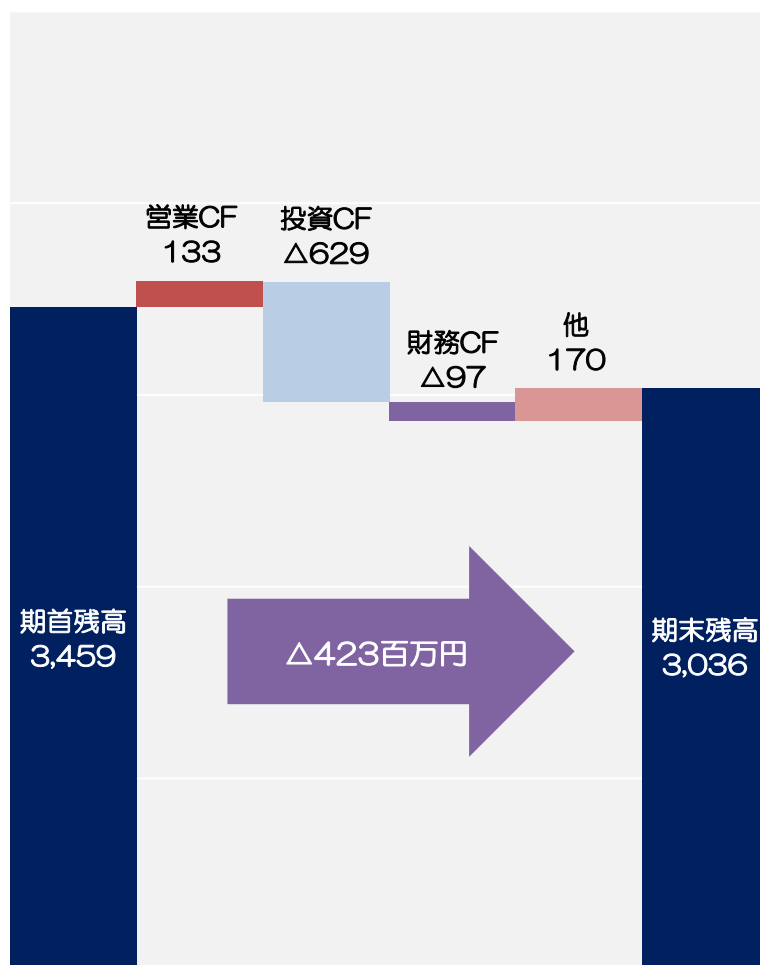
	2013/2Q 実績	対売上比	2014/2Q 実績	対売上比
売上高	7,499	100.0%	9,639	100.0%
売上原価	5,271	70.3%	6,967	72.3%
販管費	1,758	23.4%	2,349	24.4%
営業利益	470	6.3%	323	3.4%

# 連結貸借対照表の概要(前年期末比)

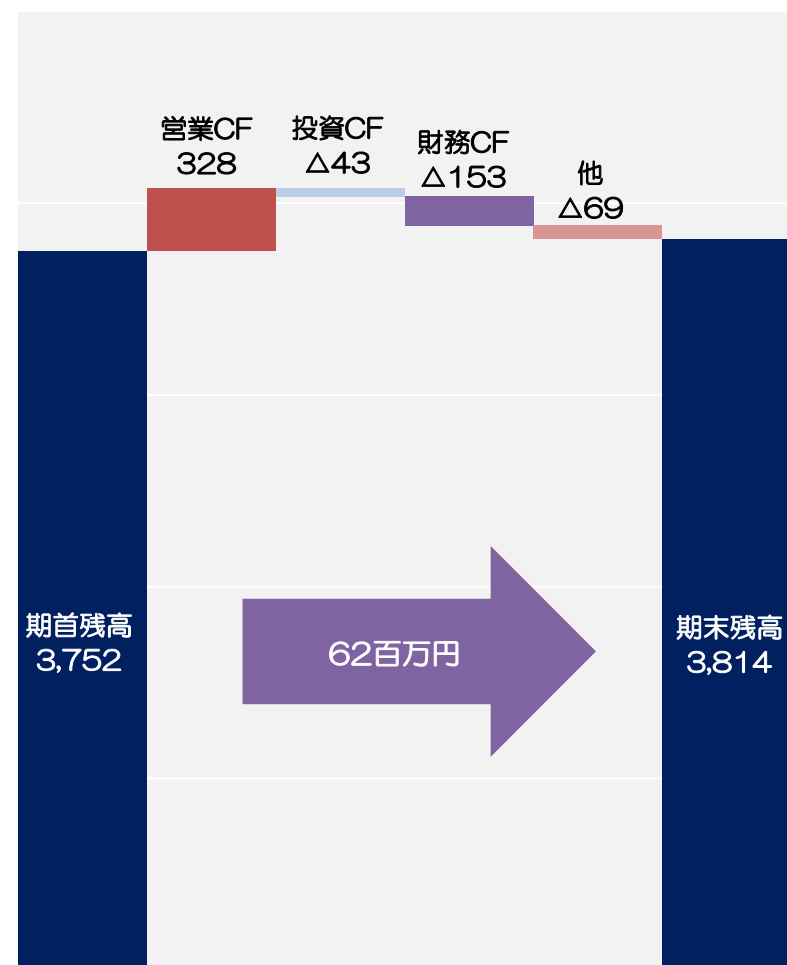


# 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

2013/2Q

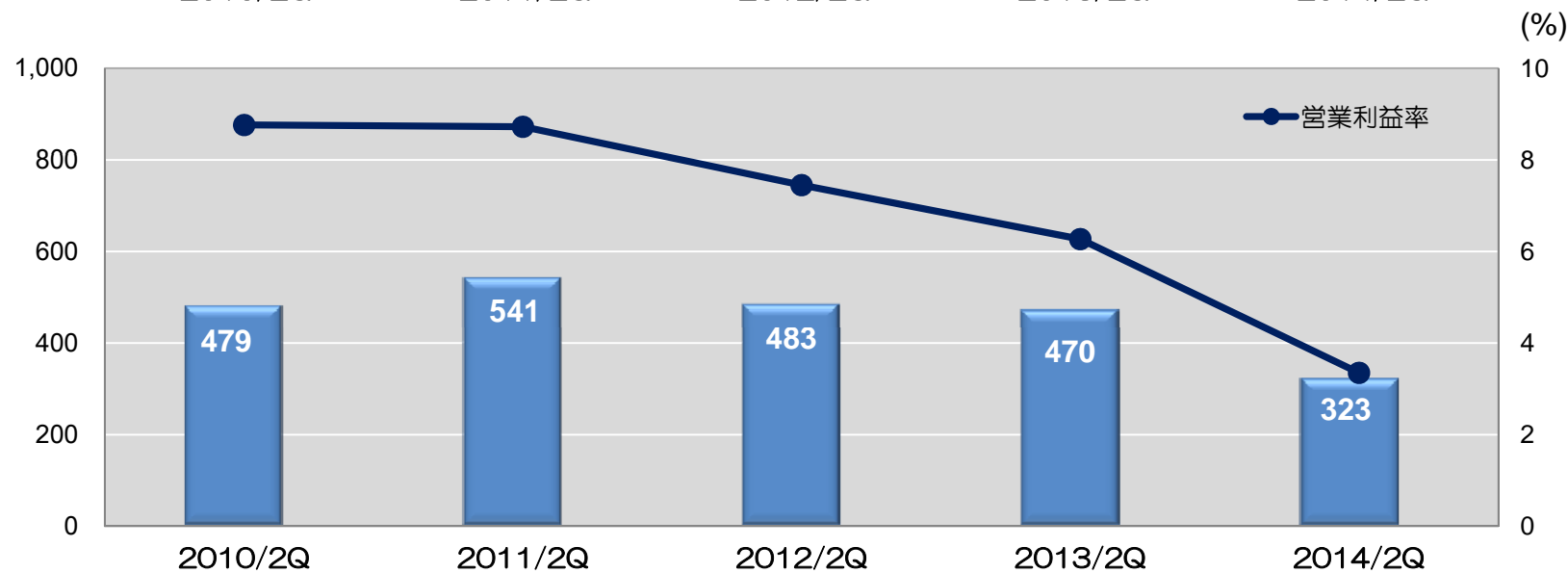
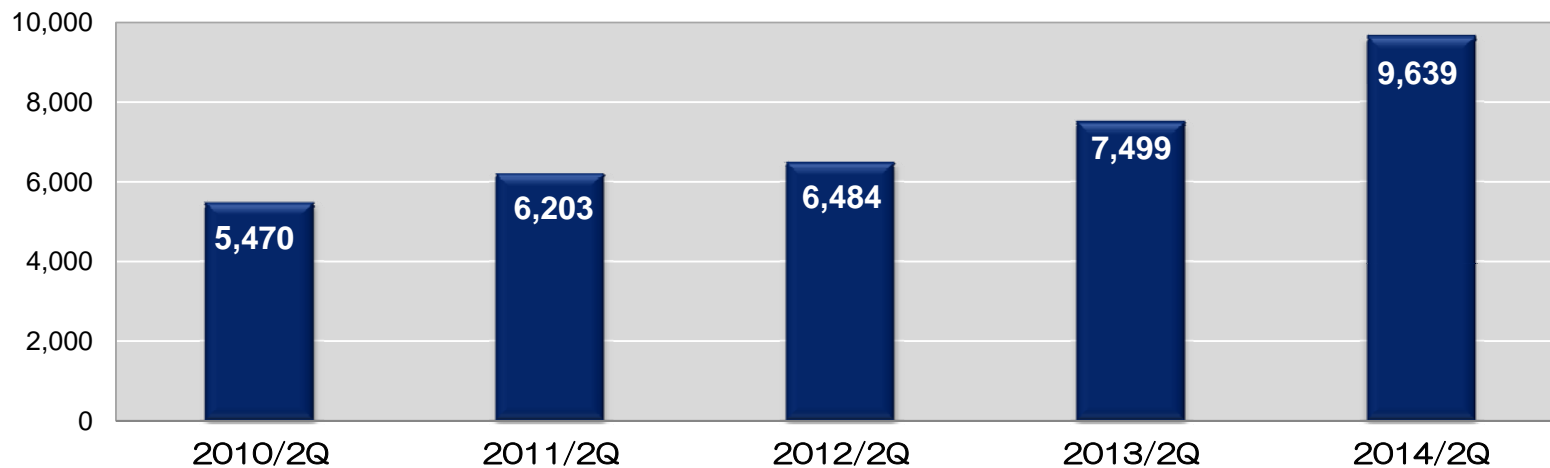


2014/2Q



# 連結売上高と営業利益(率)の推移

(百万円)

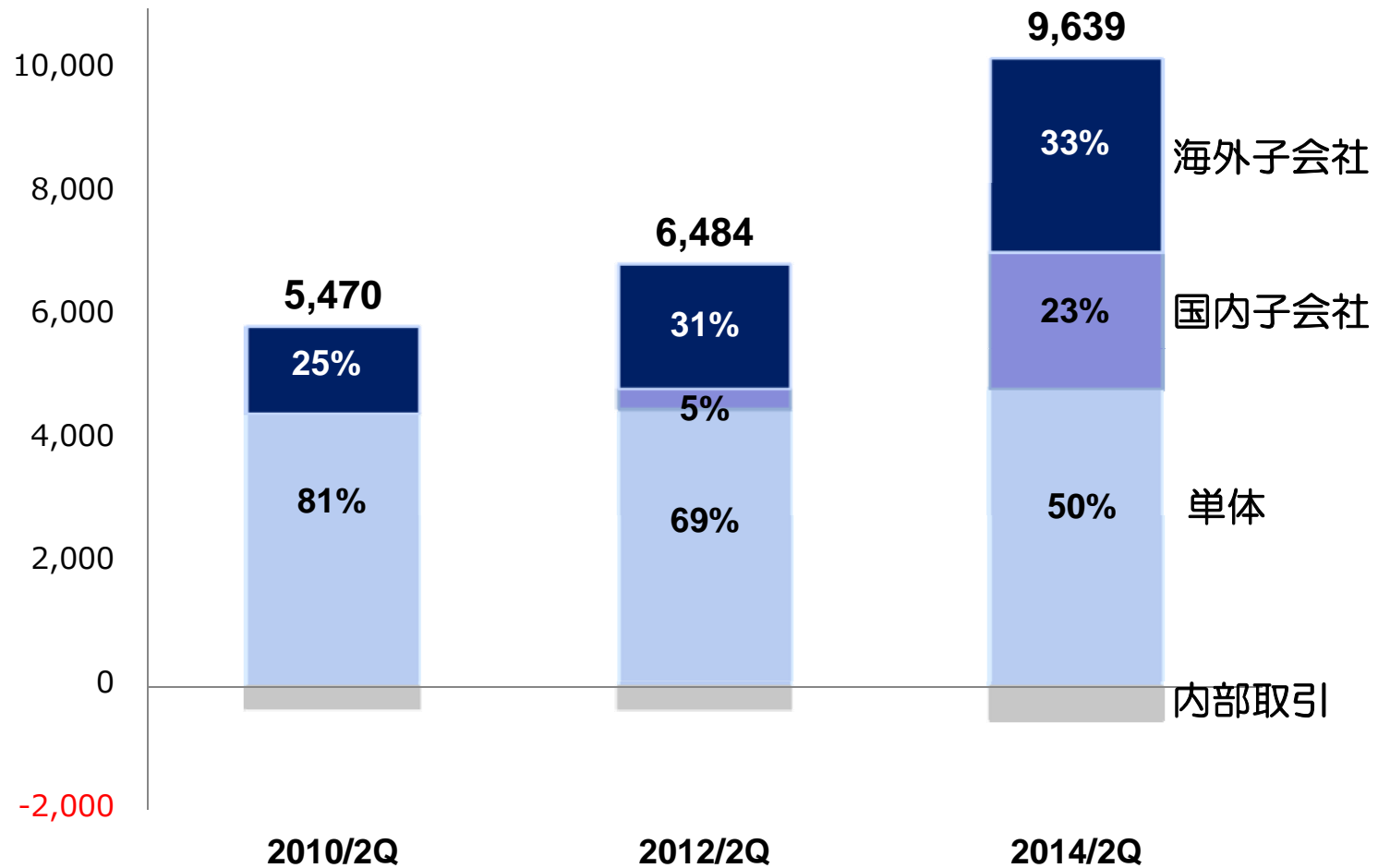




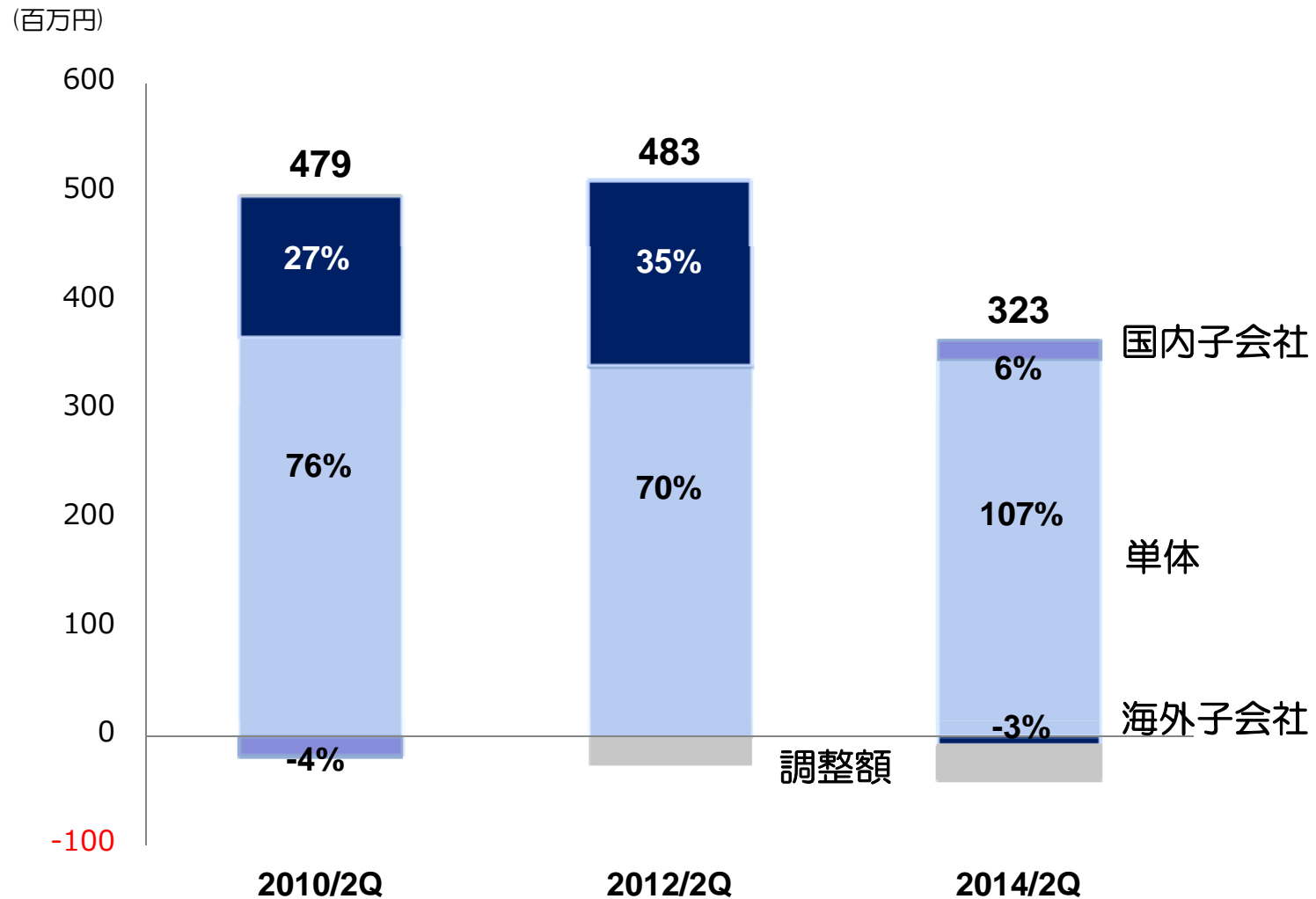
# セグメント別

# グループセグメント別の売上推移

(百万円)



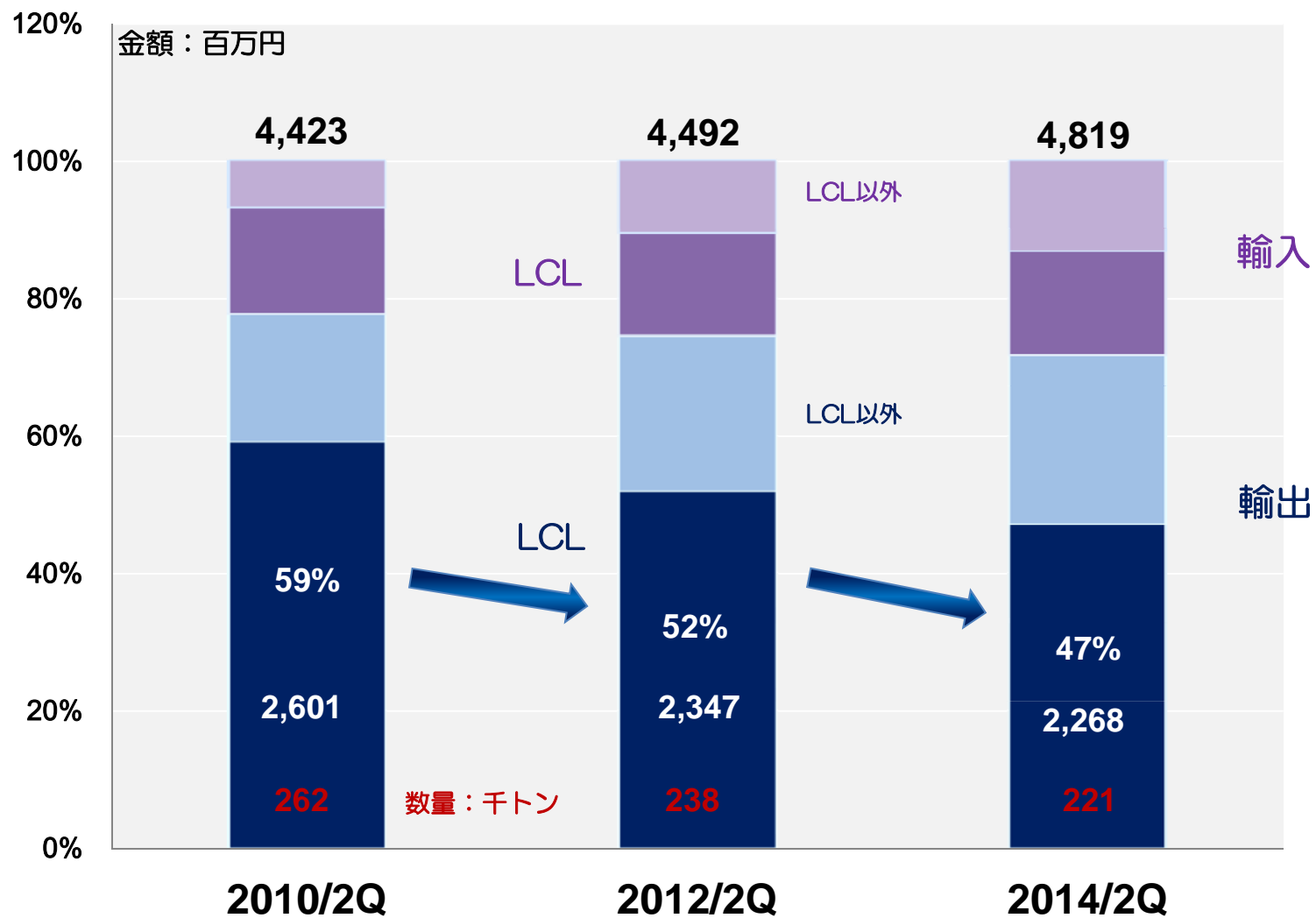
# グループセグメント別の営業利益推移



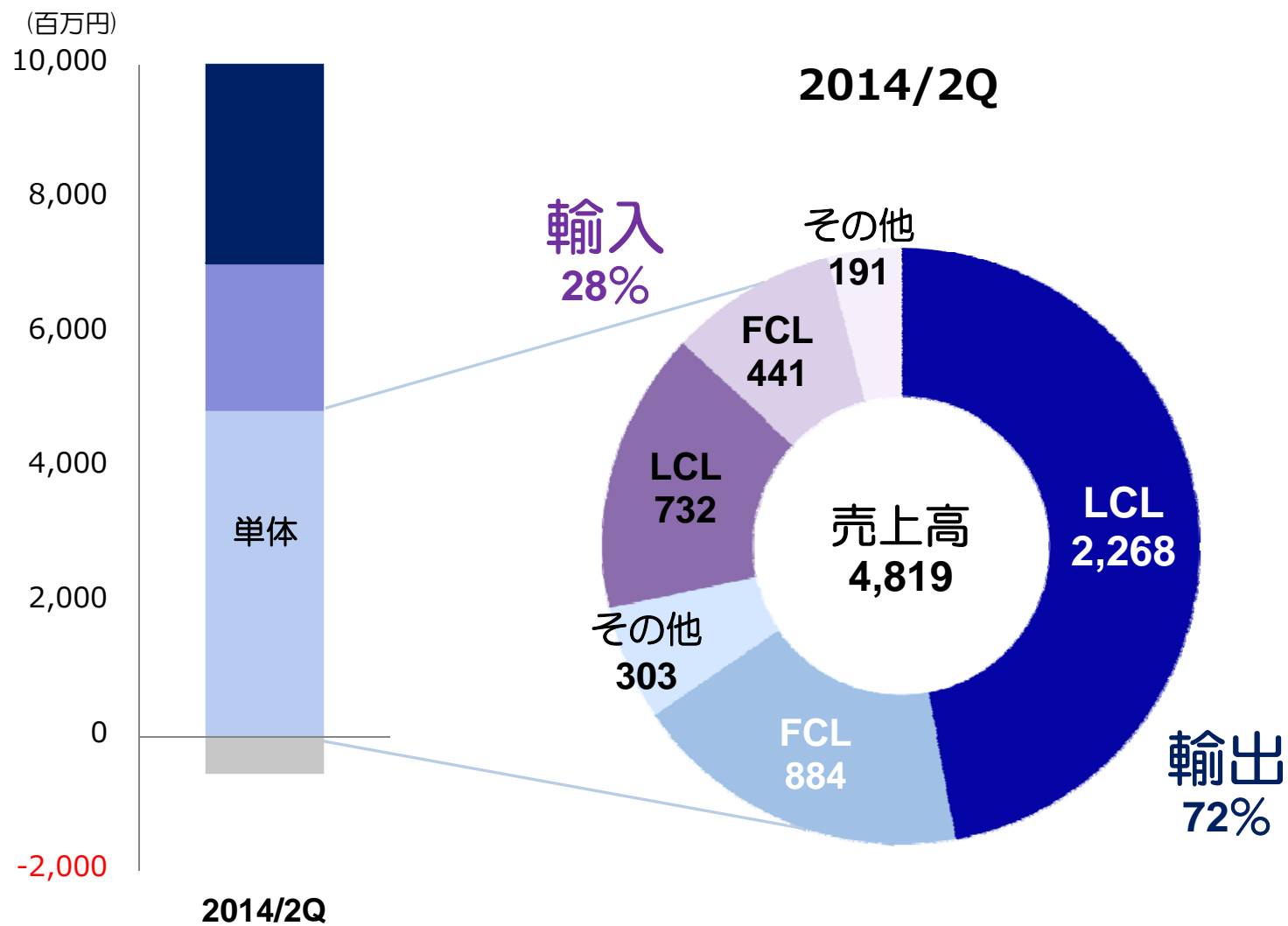
## 海外子会社における当社取引の比重

単位:百万円	売上	(比率)	売上総利益	(比率)	粗利率
当社現法8社合計 (2014/2Q)	<b>3,147</b>	<b>100%</b>	<b>859</b>	<b>100%</b>	<b>27%</b>
うち対当社取引	<b>1,440</b>	<b>46%</b>	<b>507</b>	<b>59%</b>	<b>35%</b>
うち輸入取引	<b>1,013</b>	<b>32%</b>	<b>445</b>	<b>52%</b>	<b>44%</b>
うち輸入混載取引	<b>854</b>	<b>27%</b>	<b>405</b>	<b>47%</b>	<b>47%</b>

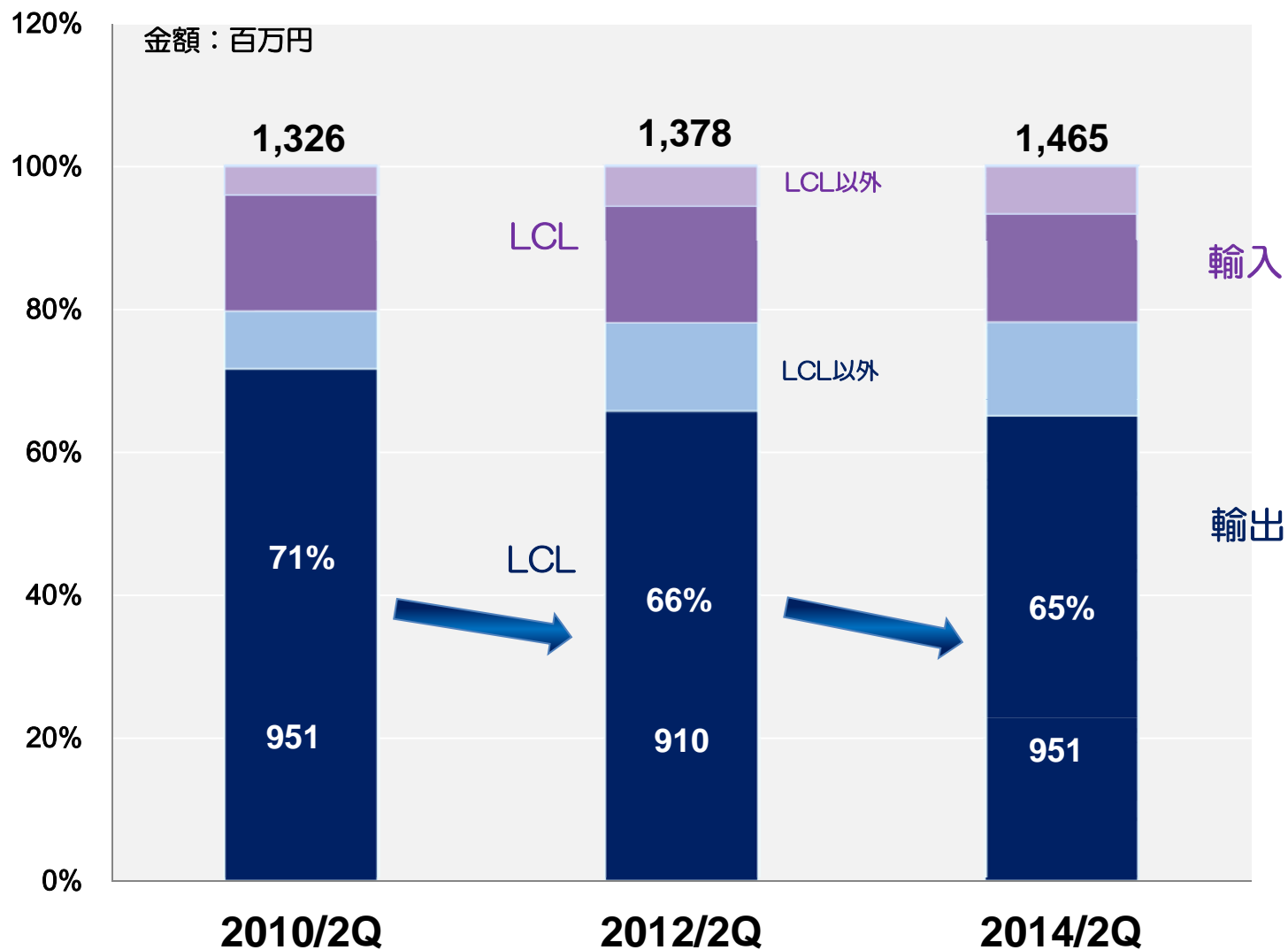
# 単体の売上内訳推移



# 単体のサービス別売上内訳



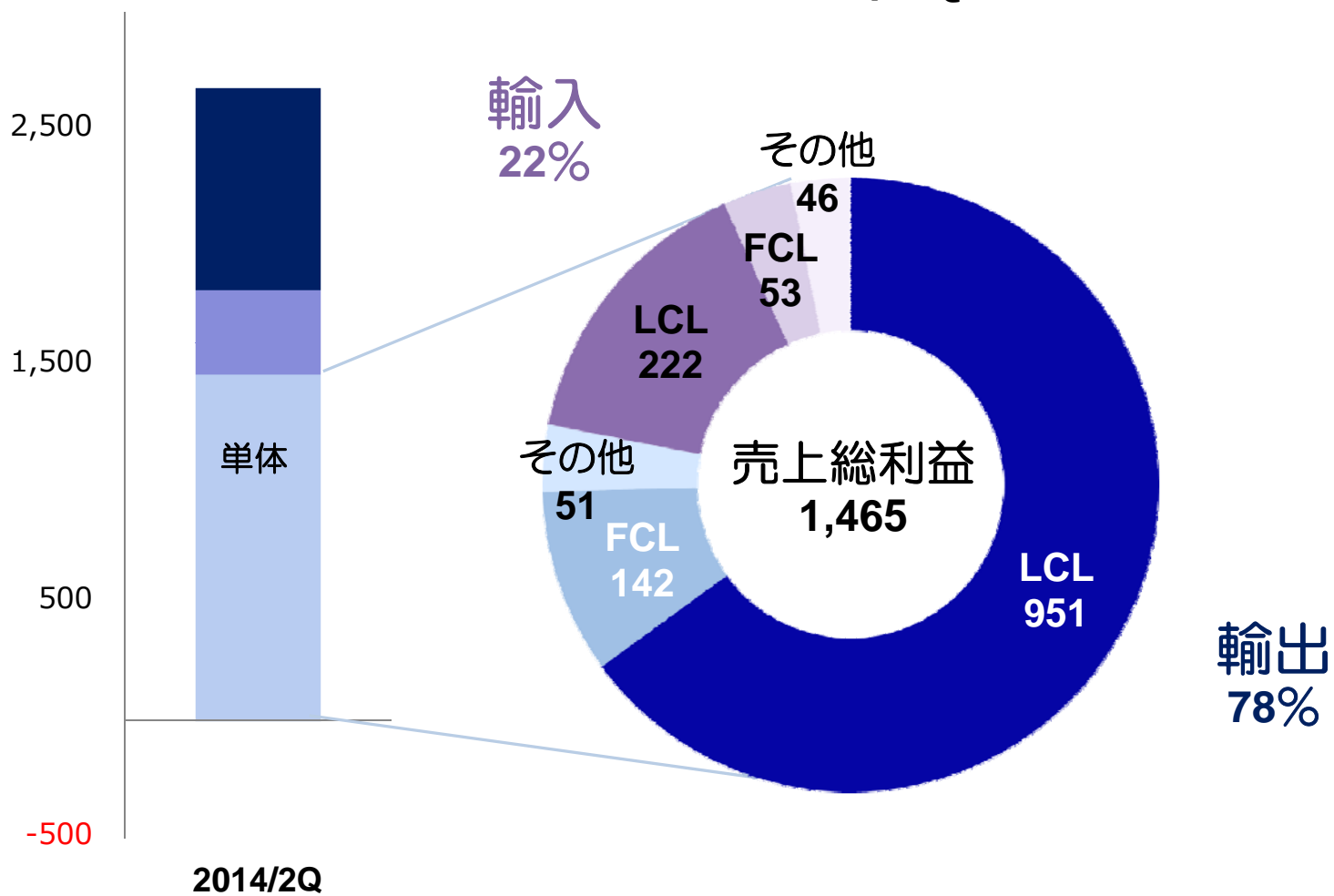
# 単体の売上総利益内訳推移



# 単体のサービス別売上総利益内訳

(百万円)

2014/2Q





# 通期計画

# 2014年下期の事業環境認識

日本

消費増税の影響 ➡ 経済対策による需要持ち直し  
日銀の大規模金融緩和継続 ➡ 円安地合は続く



自律回復のメカニズムにより景気は回復基調

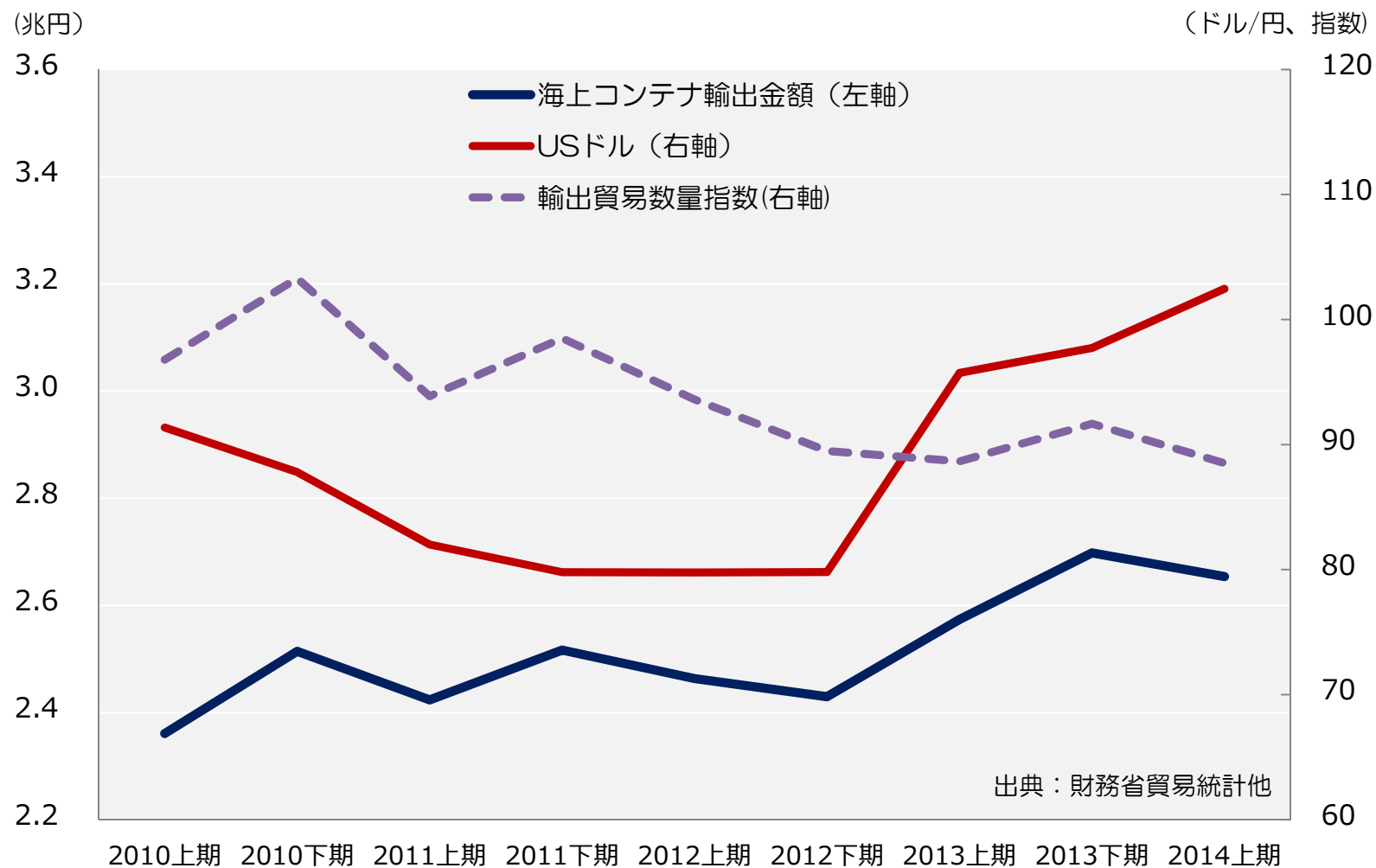
海外

個人消費を中心とする民需 ➡ 米国景気を牽引  
ECBの低金利政策 ➡ ユーロ圏景気を下支え  
景気対策発動と欧米外需 ➡ 中国景気は回復傾向



世界経済は、年前半に比して回復度合が強まる

# 事業環境（輸出動向とドルレート推移）



\*数値は期中平均

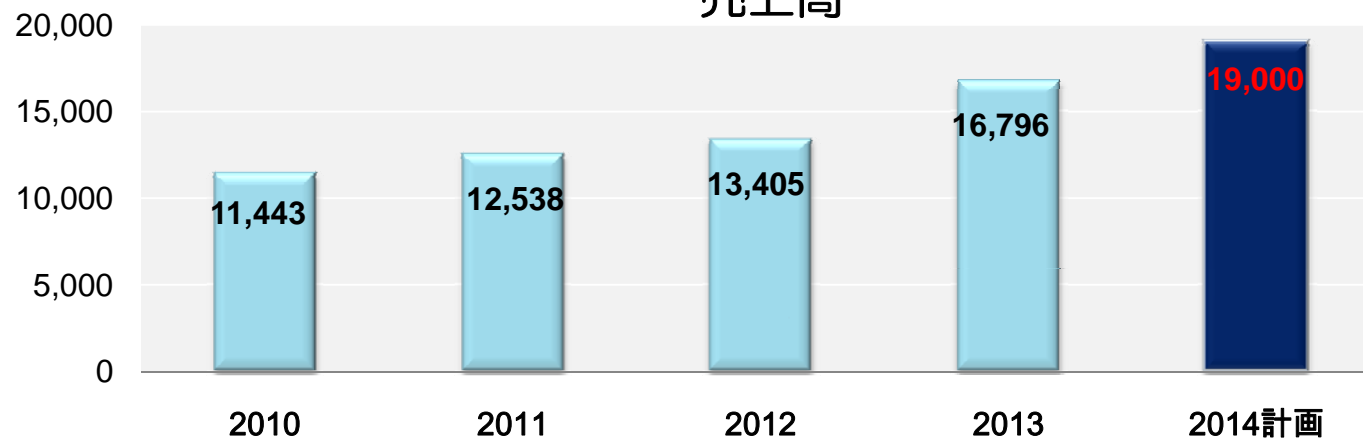
## 通期事業計画

単位:百万円	2013	2014	前期比
	実績	計画	増減金額
売上高	16,796	19,000	2,204
営業利益	1,142	1,100	-42
経常利益	1,204	1,100	-104
当期純利益	729	100	-629

# 通期連結売上高と営業利益の実績と計画

(百万円)

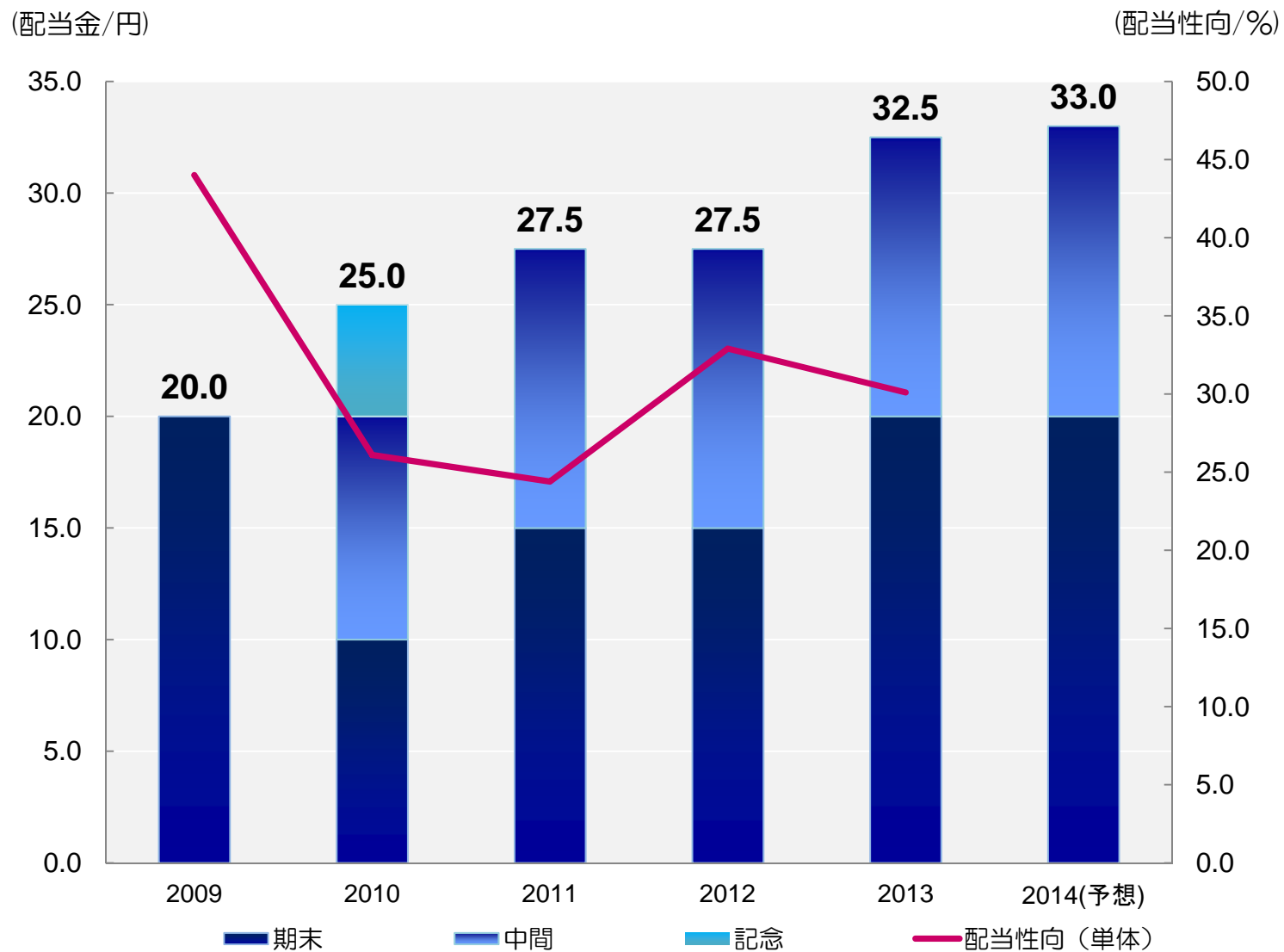
## 売上高



## 営業利益



# 配当金の実績と計画



# 中期経営計画

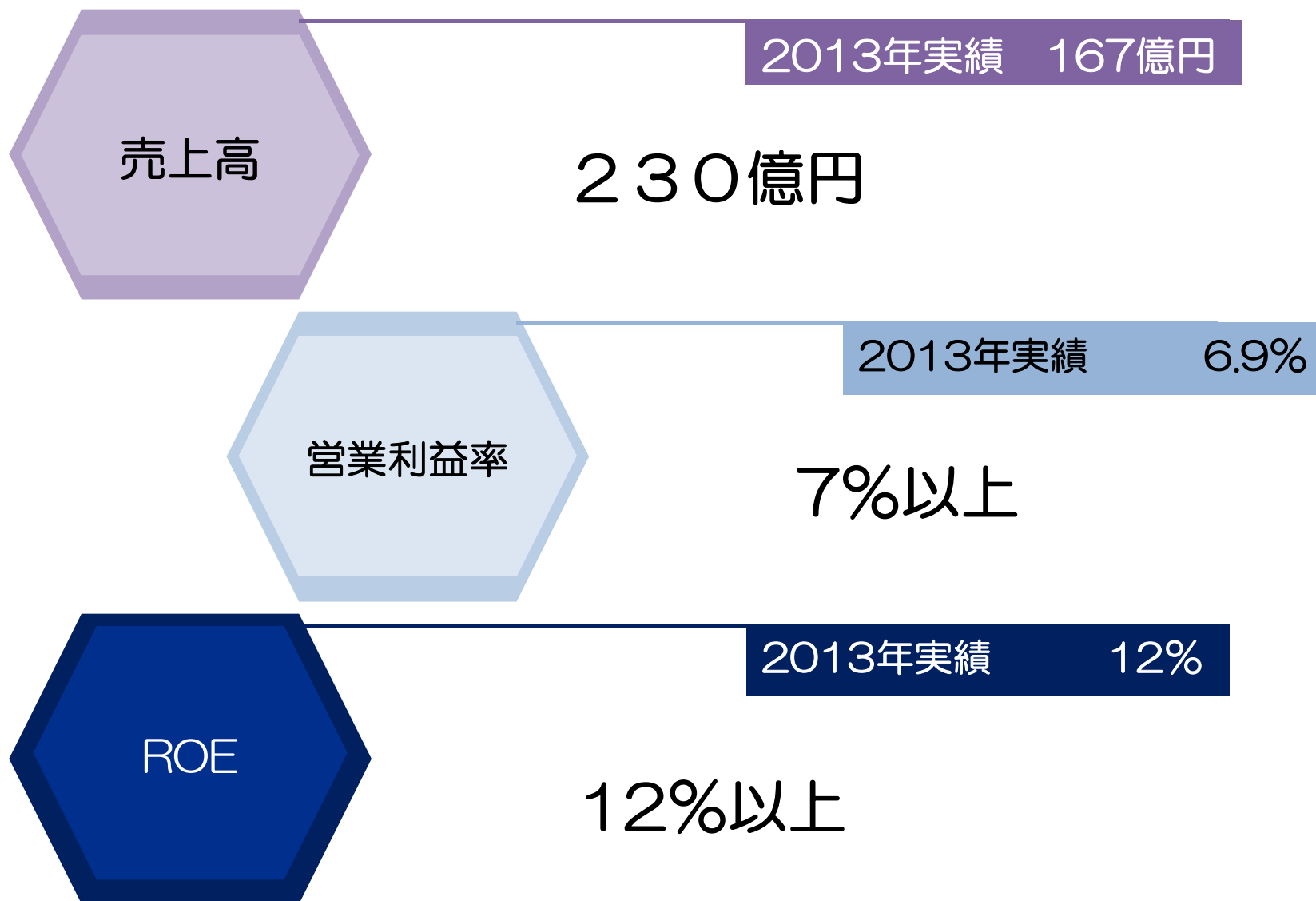




## 第一次 中期経営計画の総括

連結 (百万円)	2010	2013	増減率
売上高	11,443	16,796	46.8%
営業利益	1,031	1,142	10.8%
当期純利益	652	729	12.0%
ROE	14.7%	12.0%	△2.7%
子会社売上高	3,033	8,309	174.0%
時価総額 (億円)	46.8	73.9	57.9%
単体輸出LCL売上	5,534	4,838	△12.6%
単体輸出FCL売上	1,531	1,864	21.8%
単体輸入売上	2,042	2,462	20.6%

## 連結業績目標（2016年）



# 中期経営計画概要

## グループ 基本方針

国際総合フレイトフォワードーとしての  
確固たる業績と地位の確立

連結利益における海外比率50%を  
目指す

親会社の管理支援によるグループ全社の  
経営基盤強化と確立

グローバル展開に資する優れた人材群の育成

混載輸送

# 中期経営計画の戦略

## 全体戦略

国内戦略

海外戦略

組織と人材

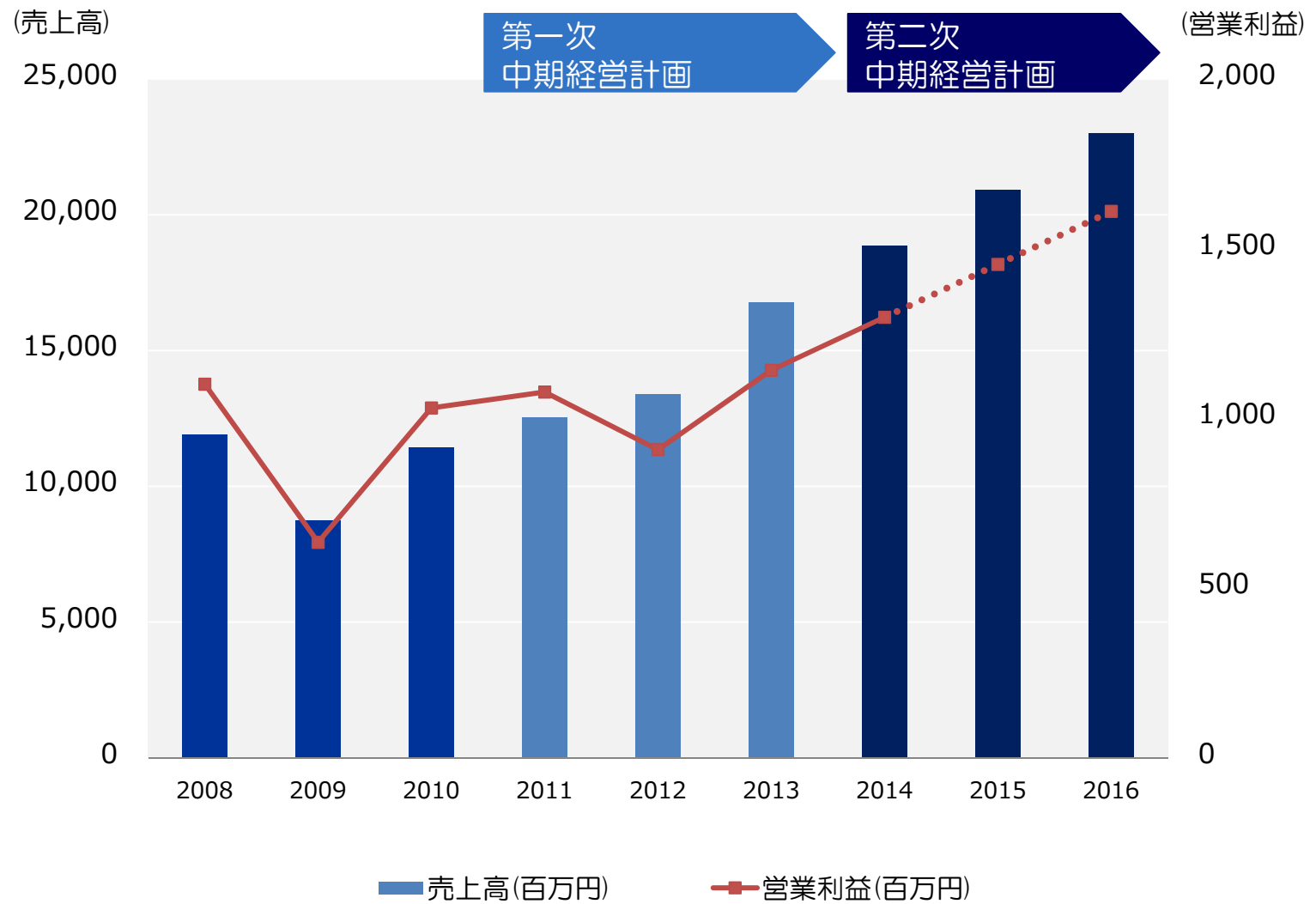
- ・ 海外代理店ネットワーク連携強化
- ・ ITと情報リテラシー教育

- ・ 新たなコア事業の創出
- ・ 航空、複合一貫輸送

- ・ 新興国への積極投資
- ・ 海外現法現地化促進

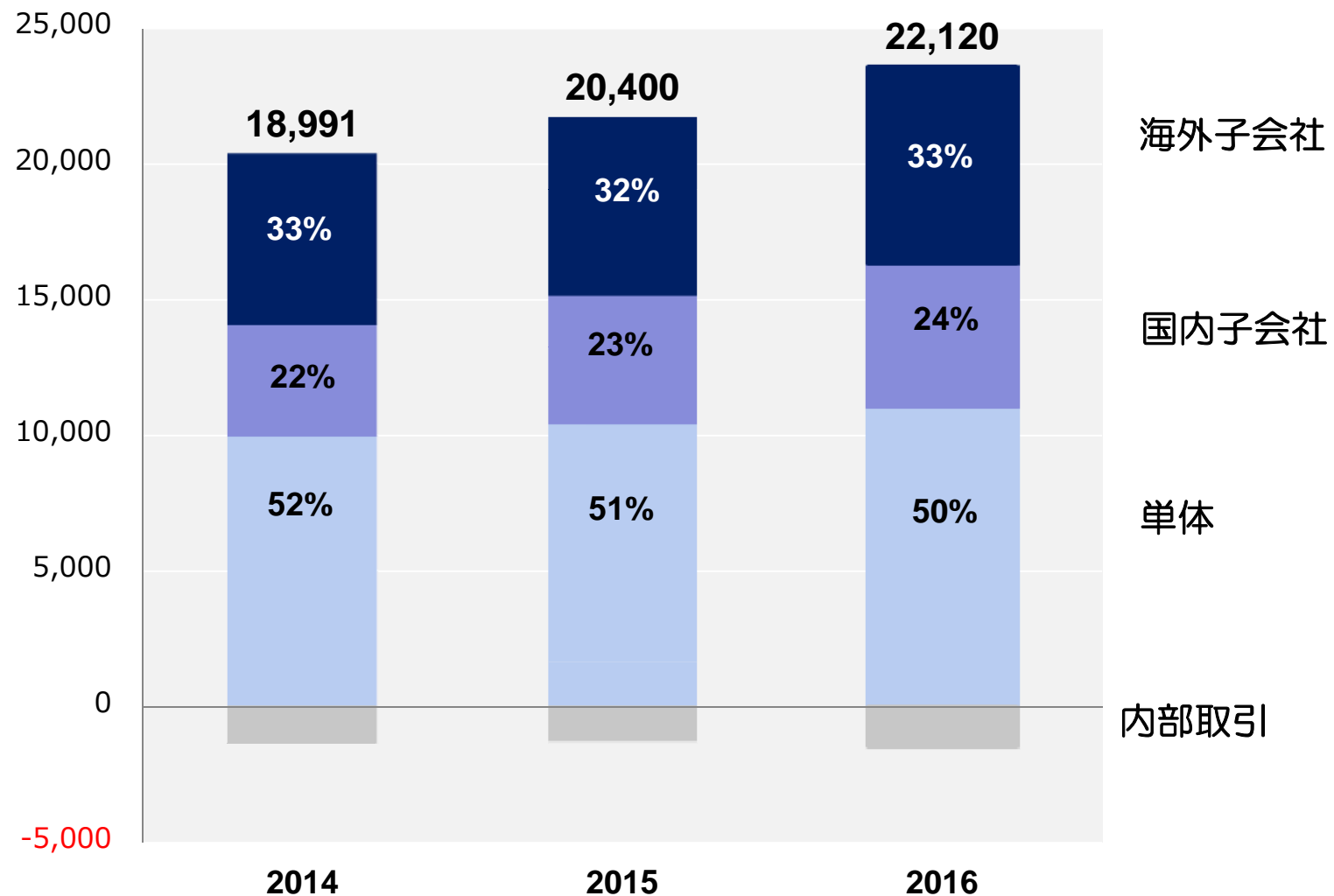
- ・ 人材の育成
- ・ 専門知識と質の向上

# 上場以来の売上高・営業利益の実績と計画

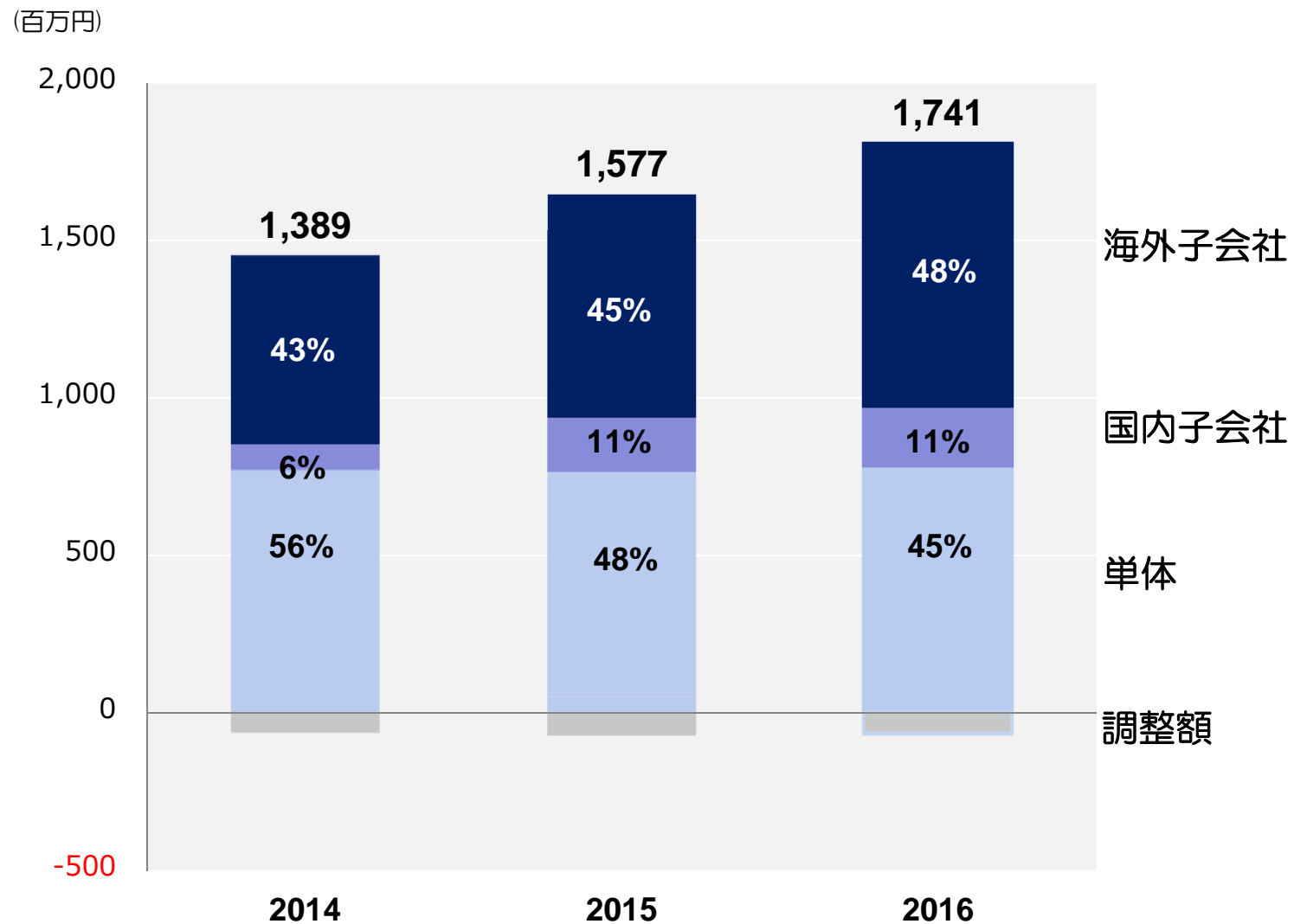


# 当社グループセグメント別売上の推移予想

(百万円)



# 当社グループセグメント別営業利益の推移予想



ご清聴ありがとうございました

取締役経営企画部長 三根 英樹

TEL 06-6260-4800

FAX 06-6260-4719

URL <http://www.ntl-naigai.co.jp>

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは既に具体化している事実を除き、本資料の作成時点で取得可能な情報に基づくものであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。そのため、実際の業績などは本資料に記載の見通しや予想とは異なる結果となる可能性があり、その内容を保証するものではありません。